



Firebird

Firebird2.5 を発表 - 新しい監査機能とスケーラビリティの向上 -

2010年10月4日 勉林訳

Firebird プロジェクトは本日、オープンソースのリレーショナルデータベース管理システムの第5世代の最新メジャーリリースである Firebird 2.5 を発表しました。この新リリースでの機能拡張は、あらゆる規模の企業ニーズに対応して、ERP (エンタープライズリソースプランニング) ソリューションから埋め込みデバイスまでを対象としています。

非営利法人 [Firebird 財団の理事長である](#) Philippe Makowski は、Firebird 生誕 10 周年にあたっての Firebird2.5 のリリースは、Firebird プロジェクトにとってのみでなく、オープンソース業界全体にとって非常に重要なステップとなるとの観測を持っています。

ハイパフォーマンスで、スモールフットプリント、素晴らしいスケーラビリティ、サイレントでシンプルなインストール、さらにロイヤリティフリーの配布という Firebird の特徴は、ソフトウェア開発者やベンダーのあらゆる方向性にとって非常に魅力的な選択肢となるでしょう。Firebird は既に世界中で利用されていて、何百ものユーザーを伴う数十万のビジネスシステムが 300 ギガバイトを超えるデータベースと共に提供されています。

"今日、世界中のすべての企業は、成熟しコスト効率に優れたソリューションを探しています。Firebird 2.5 は、彼らに真の強力で、真の自由なソリューションを提供するでしょう"と Philippe 氏は述べました。

Firebird のインストール数は、毎日 2000 以上にも登ることが、ダウンロード統計情報から明らかになっています。

"我々の顧客の多くは、200 ギガバイトから 400 ギガバイトものサイズで使用されるデータベースを Firebird で運用していて、それらは成長を続けています"と、[Watermark Software](#) の CTO である Stewart Spink 氏は述べています、"Firebird2.5 におけるパフォーマンスの向上によって、将来的なニーズが完全に満たされることが保証されました。"

医療用品販売代理店である [Profitmed](#) の CIO である Alexander Shaposhnikov 氏は、Firebird2.5 は Profitmed のビジネスの成長をサポートするだろうと述べ、"現在、我々は、65GB データ

ベースを 24 時間 365 日の体制で 250 のアクティブユーザーで運用しています。我々はデータベースとユーザーの両方のサイズが、今後 2 年間で倍増することを予定しますが、このビジネスクリティカルなタスクのために Firebird2.5 を選択しました。"

Firebird のバイナリは、多様なシステムとハードウェアプラットフォームに対して提供されています。Firebird は、Windows、Linux、MacOS、Solaris、HP-UX その他の OS 上で動作し、x86、x64、PowerPC、Sparc その他のハードウェアプラットフォーム上で動作し、これらの多様なプラットフォーム間で容易な移行メカニズムを提供しています。

Firebird2.5 のバイナリは以 32 ビットおよび 64 ビットの Windows および Linux、MacOSX の x86 用がリリースされています。その他の POSIX プラットフォームについても、ユーザーのニーズに応じて、今年中に提供されるでしょう。

Firebird の 2.5 の新機能

- **新しい SuperClassic アーキテクチャ** Firebird2.5 は新しいアーキテクチャを導入しました、" SuperClassic "と呼ばれるこのアーキテクチャは、マルチコア CPU やマルチ CPU のハードウェア環境をより良く利用することが出来、同時接続数の向上と巨大なデータベースの利用におけるシステムリソースの利用効率を向上させるものです。
- **監査** システム監査トレースとユーザートレースセッションがサービス API を介して利用出来るようになったので、データベース上で発生するほぼ全ての事柄をリアルタイムに監視し分析することが可能となりました。
- **クロスデータベースクエリ** Firebird2.5 は、他の Firebird インスタンスに対してクエリーを発行し、情報を交換する手段を導入しました。
- **強化されたユーザ管理** ユーザ管理が SQL 文で可能になりました。より扱いやすく、柔軟な対応が可能です。
- **その他の機能** PSQL モジュール内 (ストアドプロシージャ、トリガ、SQL ブロック) で自律型トランザクションが利用可能になりました。SIMILAR TO 句による SQL 文での正規表現のサポート、コネクションの非同期なキャンセル、モニタリングテーブルの拡張など、その他の拡張の行われました。

[IBPhoenix](#) 社の代表取締役兼 CEO の Paul Beach 氏は、同社の取り組みとして Firebird の開発に対してプロフェッショナルサービスの提供や様々な貢献をしていますが、Firebird2.5 の新しいセキュリティ機能と素晴らしいスケーラビリティを考慮すると、多くの既存の Firebird のユーザーにとって歓迎されるだろうと指摘しています。

"特に、それは金融、医療業界のユーザーにとってその事業の成長の為に必要な要件になるでしょう"と指摘し、さらに"特に性能の限界を押し広げるものとなります。"とい続けました。

[Bas-X](#) の CTO である David Wilder 氏は、Firebird2.5 の登場を歓迎していますが、特にそのユーザビリティの改良と柔軟性を指摘しています。"Firebird2.5 はより多くのトランザクションを利用することが出来るので、同じハードウェア上でより多くの同時ユーザーを実行する顧客にとつ

てより有利になります”

価格と出荷時期

Firebird2.5は、商業、教育、非営利、または単に私的使用のために、あらゆる利用方法に対して無料で利用可能なオープンソースのデータベースシステムです。バイナリパッケージと完全なソースコードの両方は、FirebirdプロジェクトのWebサイトから、今すぐ無料で [ダウンロード](#) することが出来ます。登録やアクティベーションは全く不要です。

Firebird 財団について

をサポートする目的で設立された非営利組織です。財団は2002年に設立され、現在 [300以上のアクティブメンバー](#)、いくつかの[スポンサー](#)によってサポートされています。また、正規会員ではない個人や組織からの現金や資材の寄付を受け付けて管理しています。財団は、Firebirdプロジェクトの重要な開発者の一部に助 Firebird 財団は Firebird リレーショナルデータベースシステムの発展と成長成金として、これらの資金を配布しています。Firebirdプロジェクトは、この他に収入源を持っていません。

Media Contact: Alexey Kovyazin * +7 910 402 94 34 * admin AT mindthebird DOT com
日本での連絡先 : Firebird 日本ユーザー会 info@firebird.gr.jp 03-4500-4612